

Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

川崎市立宮前図書館



「認知症の人にやさしい小さな本棚」

平成31年3月25日（月）
「認知症バリアフリー」に関する懇談会

平成30年10月1日現在

川崎市の概要

川崎市の基本データ

市の面積 / 144.35km²
 市制施行 / 1924年7月1日
 人口 / 1,430,453人(2012年3月1日現在)
 世帯数 / 665,707世帯(2012年3月1日現在)
 平均年齢 / 41.8歳(2011年10月1日現在)

ECO & TECH

- 01 かわさきエコ暮らし未来館
 ◎川崎区浮島町509-1 浮島処理センター内
 ◎044-223-8869
- 02 鷺沼発電所
 ◎宮前区土橋3-1-1 鷺沼配水所内
 ◎044-866-0335(上下水道局水運用センター)
- 03 南河原こども文化センター
 ◎幸区都町74-2 ◎044-511-4963
- 04 かわさき市民共同おひさまプロジェクト1号機(国際交流センター)
 ◎中原区木月町2-2 ◎044-200-4109(おひさま)
- 05 かわさき市民共同おひさまプロジェクト2号機(川崎フロンターレ麻生クラブハウス)
 ◎麻生区片平1517-10 ◎044-200-4109(おひさま)
- 06 川崎バイオマス発電所
 ◎川崎区扇町12-6 ◎044-201-6775

ART & CULTURE

- 12 川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム
 ◎多摩区長尾2-8-1 ◎0570-055-245(お問い合わせ)
- 13 岡本太郎美術館
 ◎多摩区枳形7-1-5 ◎044-900-9898



平均年齢 川崎市全体43.4歳、宮前区44.1歳

川崎市人口
1,516,483人

宮前区人口
231,131人

川崎市立宮前図書館の概要

■ 図書館概要 (平成30年3月31日時点)

1 所在地 川崎市宮前区宮前平2-20-4
最寄駅 東急田園都市線・宮前平駅

2 設立 昭和60年7月

3 床延面積 1,448㎡

4 蔵書数 約25万1千冊

5 閲覧席 74席

■ 貸出冊数 934,480冊

■ 入館者数 586,120人

■ 宮前区の地域性

・宮前区男性・女性の平均寿命:両方とも全国第10位

男:82.4歳、女:88.4歳

※全国:男78.79歳 女85.75歳 (厚生労働省HP「平成27年市区町村別生命表」より)

・宮前区の65歳以上の人口の割合は21.7%で市内7行政区の中では4番目(市平均20.2%、全国28.1%)だが、65歳以上の増加率は前年度比2.6%(市平均1.7%)と市内で最も高い。特に75歳以上は6.9%で市平均(4.4%)より高く、高齢化のスピードが速い。

(「川崎市年齢別人口ー平成30年10月1日現在ー」より)



川崎市立宮前図書館における認知症サポーター養成の取組

平成28年1月

認知症サポーター養成講座

【事業実施における連携先】

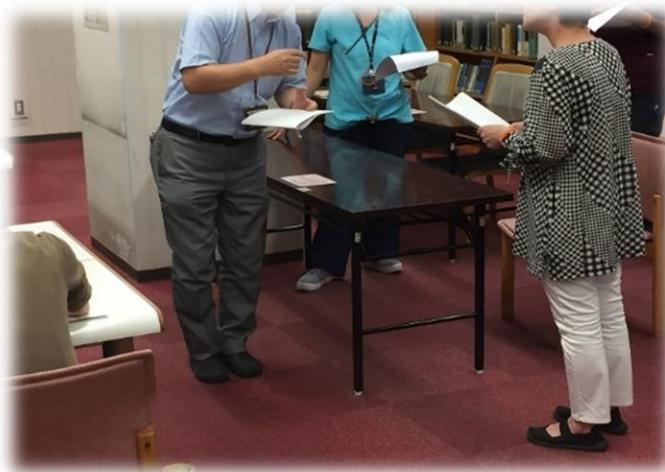
- ・川崎市健康福祉局 地域包括ケア推進室
- ・宮前区役所 保健福祉センター(高齢・障害課)



平成29年7月

認知症サポーター ブラッシュアップ研修

窓口等での対応について、地域包括支援センター職員を講師として、ロールプレイによる実践的な研修を実施。



川崎市立宮前図書館における認知症に関する取組

■ 「認知症の人にやさしい小さな本棚」(約180冊)



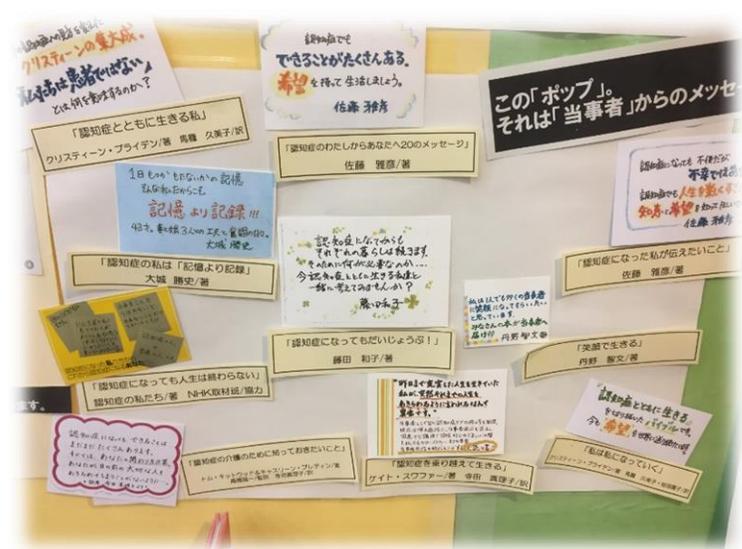
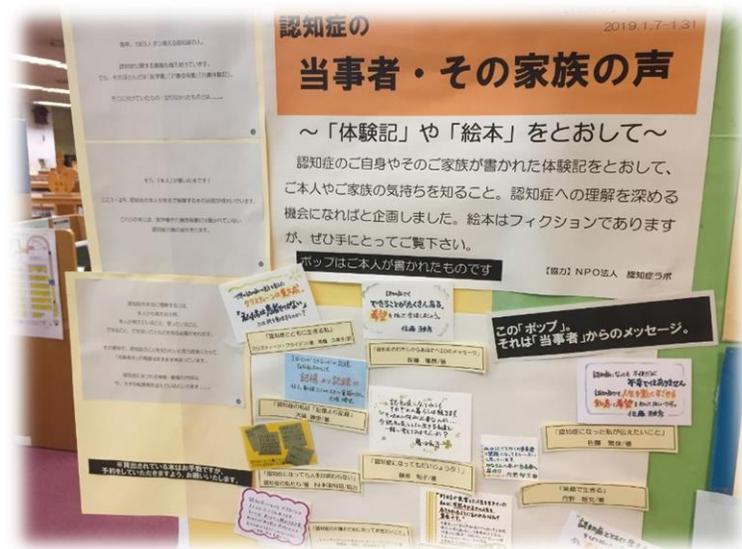
地域に密着したチラシ・パンフレットも提供

さまざまな分類の本をこのコーナーにまとめ、並べている。

- | | | |
|---|-------------------|------------------|
| 1 | 老年心理学 | 分類【普通心理学・心理学各論】 |
| 2 | 成年後見 | 分類【法律】 |
| 3 | 認知症を介護する家族向け | 分類【福祉】 |
| 4 | ケアする専門職向け | 分類【福祉】 |
| 5 | 認知症を知る | 分類【医学】 |
| 6 | 屋内レクリエーション | 分類【福祉】【スポーツ】 |
| 7 | 認知症の家族やご本人の体験記 | 分類【文学(ノンフィクション)】 |
| 8 | 老人ケア向け紙芝居 | 分類【レクリエーション】 |
| 9 | 認知症をテーマにした子ども向け絵本 | 分類【児童書】 |

川崎市立宮前図書館における認知症に関する取組

■ 当事者やその家族が書いた本の展示コーナーの設置



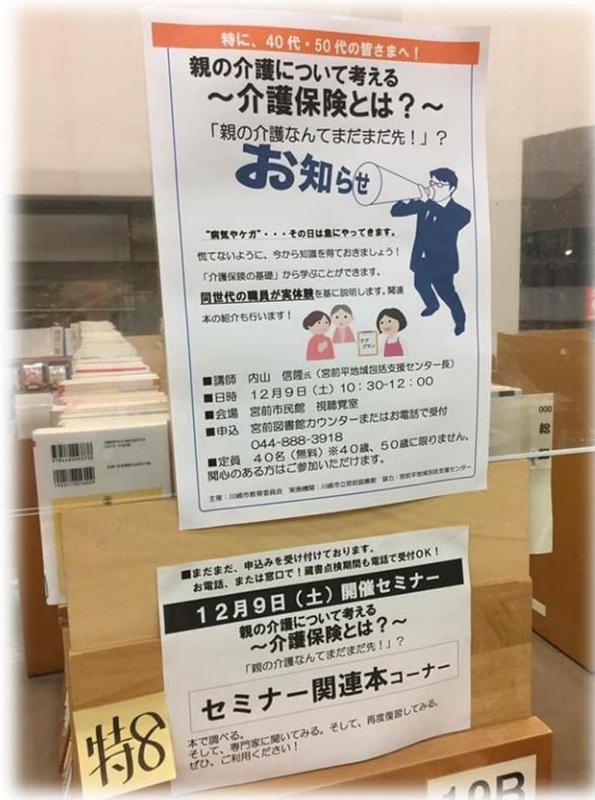
川崎市立宮前図書館における認知症に関する取組

■地元の地域包括支援センターとの連携事業

「親の介護について考える」
～介護保険とは？～
親の介護なんてまだまだ先！

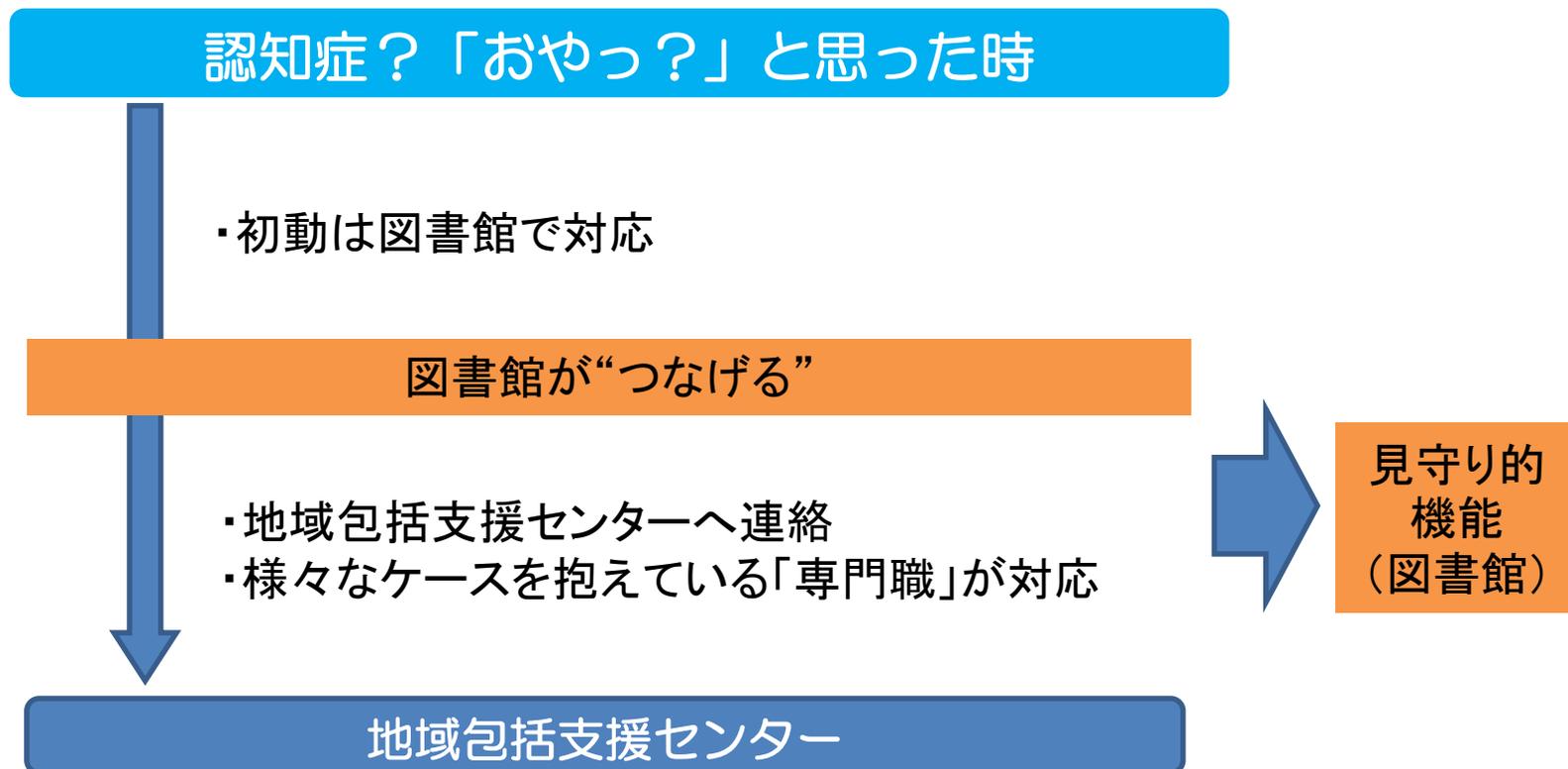
【介護離職について考える】

- ・平成29年12月開催
- ・対象：40～50歳代
- ・テーマ：「介護離職」
- ・講師：宮前平地域包括支援センター長



川崎市立宮前図書館における認知症に関する取組

■ 専門職との連携による対応



地域包括支援センターや周囲の協力も得て、当事者本人が図書館を利用しやすくなる工夫(話し方に配慮するなど)を図書館が考え、個々の利用者に向き合っていく。

川崎市立図書館における認知症バリアフリーの実現に向けた課題と方策

- これまで図書館を使ってきた方々が、年齢を重ねてもご利用いただき続けることができるための工夫を考える。
- 認知症と思われる方の家族や、ケアする専門職への情報提供などの支援を引き続き行っていく。
- 画一的な対応ではなく、その人「個人」に向き合う姿勢を持った対応を心掛け、業務を遂行する。
- 定期的に研修などをおして職員のスキルアップを図り、組織として継続できるようにする。